

JPNIC公開文書のファイル名およびヘッダの定義について

1. ファイル名:

- 1) 従来方式 ip-addr-guide.txt
- 2) 大分類 + 年 + シリアル番号等 JPNIC-IP-1997-01.txt
- 3) RFCのように、シリアル番号のみ
(といってもRFC関係でもdraftとかfyiという区別がある)
のいずれか

例: ファイル名に意味を持たせるか ip-addr-guide.txt
文書番号にそった命名にするか JPNIC-IP-1997-01.txt

2. ヘッダ:

- 1) Subject:
 - 2) 題目:
- のどちらか。

(色々案があるがメールヘッダにならうことにするか?
日本語にするか英語(ASCII文字)にするか)

項目例: (◎は必須と思われるもの)

文書番号
◎文書表題 (日本語)
◎文書表題 (英語)
◎ファイル名
◎URL(ftp) ftp://ftp.nic.ad.jp/jpnice/...
URL(wwwテキスト版) http://www.nic.ad.jp/jpnice/... (くどい)
URL(gopher)
URL(www HTML版) (HTML版を作った場合はあったほうがよい)
分類 (分野) ドメイン, IPアドレス, 運営委員会, 理事会, 総会, 事務局
種別 お知らせ, ガイド, 規則, 議事録, ...
◎作成者 ○○検討部会, 事務局
作成日時 (最初のバージョンを作った日)
◎最終改訂日時
◎施行(発行)日
◎有効期限
obsoletes (これをやるには, 文書番号が必要)
参照している文書のURL (文書中から自動抽出も可能)
文書形式 テキスト, HTML, ポストスクリプト, PDF
(ファイル名拡張子で識別可能)
ページ数 (テキストの場合は ^L を入れる?)
人間に見やすいヘッダ vs 機械処理するヘッダ
Title-JP: これは文書です
Title-US: title here

#文書表題 これは文書です

正規化スクリプトとか検証スクリプト